

縁・支え合いの県民運動

令和4年度 えにしの日・えにし週間 実施要領

1. 趣旨

現に困っている人びとの側から、共に生き、支え合える地域づくりを考え、共働することが滋賀の縁創造実践センターの本質であることから、東日本大震災が発生した3月11日を「えにしの日」、前後1週間を「えにし週間」として制定し、行動を通して共感する機会を県全域でつくる県民運動として、災害時に困難を抱える人の側の視点で、非常時に備えたリアリティのある訓練や研修等に取り組む。

2. 実施期間

令和5年3月4日(土)～3月18日(土)

3. 主唱

- ① 滋賀の縁創造実践センター 滋賀県社会福祉協議会
- ② 滋賀県災害時要配慮者支援ネットワーク会議
- ③ 滋賀県

4. 取組内容

支援を必要とする人びとが災害時に孤立することなく、滋賀で暮らす人びとが非常時に生き抜く力を高め、つながり、助け合い、コミュニティの大切さを確認するため、趣旨に賛同する団体が実施期間内に訓練等に取り組む。

■令和4年度の重点取組み

- ① 地域コミュニティを意識した防災学習
- ② 個別避難計画を活用した訓練・学習会
- ③ 子どもの防災教育

【取組み例】

- ハザードマップ検証
- 子ども食堂と地域住民の共同学習会
- 個別避難計画に基づく地域と連携した訓練
- 要配慮者当事者団体が実施する訓練・学習会
- 要配慮者の避難支援について考える研修
- 子ども食堂における避難訓練・防災学習会

5. 取組みにかかる経費

重点取組にかかる経費のうち、訓練や研修等に要する経費について、予算の範囲内で1団体につき1万円を上限に、県社協が助成する。

【参考】

令和 3 年度の取組み

	団体名	内容
1	社会福祉法人湖東会	福祉避難所開設のため勉強会
2	むさっ子食堂運営委員会	むさっ子防災学習
3	逢坂アモーレ子ども食堂	子ども食堂炊き出し応援隊をつくろう！！
4	おいで子ども食堂	子ども食堂防災学習
5	逢坂 smiledoor 子ども食堂	滋賀県危機管理センターを見学しよう
6	アモーレ子ども食堂	子ども食堂における避難訓練
7	滋賀県災害派遣福祉チーム（しが DWAT）	滋賀県災害派遣福祉チーム（しが DWAT）チーム員訓練
8	非営利活動法人芹川の河童	地域循環型未来食堂「みんなの食堂」での防災学習
9	スエバあちゃん食堂	子ども食堂での防災学習
10	Smile door 子ども食堂	子ども食堂で学ぶ「食品アレルギー除去」の避難食品選びと救急処置
11	大丈夫をみつけよう	大丈夫食堂での防災学習
12	滋賀県立信楽学園	防災学習
13	西出子ども食堂	防災学習

過去の実施団体

平成 28 年度 12 団体
 平成 29 年度 20 団体
 平成 30 年度 14 団体
 令和 元年度 11 団体
 令和 2 年度 17 団体
 令和 3 年度 13 団体

過去の重点取組

- 令和 3 年度
 - ① 個別避難計画を活用した訓練・学習会
 - ② コロナ禍における災害対策
 - ③ 子どもの防災教育
- 令和 2 年度
 - ① コロナ禍における災害対策
 - ② 計画・マニュアルの点検
 - ③ 子どもの防災教育
- 令和元年度
 - ① 当事者団体が実施する訓練・学習会
 - ② 子ども食堂での災害時のことを考える取組み